



2019年1月31日

各位

会社名 株式会社ココカラファイン
 代表者名 代表取締役社長 塚本 厚志
 (コード番号 3098 東証第一部)
 問合せ先 上席執行役員コーポレートリレーション部長 森 俊一
 (TEL 045-548-5937)

2019年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2018年5月10日に公表しました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期業績予想の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 412,000	百万円 14,700	百万円 17,000	百万円 10,600	円 銭 441.27
今回修正予想(B)	400,000	12,100	14,500	8,100	337.20
増減額(B-A)	△12,000	△2,600	△2,500	△2,500	
増減率(%)	△2.9	△17.7	△14.7	△23.6	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	390,963	13,712	16,019	9,067	376.41

2. 修正理由

(1) 売上高

ドラッグストア事業におきましては、顧客基盤拡大とデータ活用によるサービスの高度化など、諸施策は順調に進捗しております。また調剤事業におきましては、診療報酬改定に伴う薬価引き下げや報酬体系の大幅な見直しの影響や対応は想定範囲で推移しており、またM&A及び出店戦略の成果により規模拡大が進み、調剤事業の売上高は想定以上に伸ばすことができしております。

しかしながら、相次いで発生した自然災害、夏の猛暑や暖冬などの天候不順による客数減の影響が大きく、第3四半期までの計画進捗の遅れを第4四半期で取り戻すことは難しいため、当初の予想を下回る見込みです。

(2) 営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

事業運営における経費の効率化が想定以上に進捗しておりますが、売上減の影響をカバーするまでには至らず、当初の予想を下回る見込みです。

(注) 上記業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上